

(不正行為に対する詳細)

- 試験時間中に他の人と話をしたり、他の人の解答用紙を見たり、問題集、参考書、カンニングペーパーなどを見たり、携帯電話・ウェアラブル端末等を用いて外部の者と通信したり、試験問題の写しを送信して解答への助言を受けた場合、その他の不正行為をした人は、失格となり退室していただきます。
- 試験監督員の指示に従わない場合も同様といたします。
- 安全衛生技術試験協会においては、不正行為については厳正に対処しておりますので、受験者の皆様は、不正行為を行わないことはもちろん、まぎらわしい行為（声に出して問題を読む、問題用紙を持ち上げる、試験問題を書き写す、携帯電話等を操作する、イヤホンを使用するなど。）もしないようにお願いいたします。
- 実務経験や学歴等の虚偽記載、不正な手段を用いた受験など不正行為を行う（事後に不正の事実が明らかになった場合も含みます。）と、試験結果が無効となり、合格の決定が取り消されることがあります。